

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

5-II-12

5-II-12

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	本土側の関連団体との連携
節	II. 伝統文化・地場産業の振興	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	12 本土側の佐渡金銀山関連団体等との連携	関連団体	県文化行政課、佐渡市観光振興課、佐渡を世界遺産にする会、佐渡を世界遺産にする新潟の会、佐渡を世界遺産にする首都圏の会
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○佐渡金銀山の世界遺産ブランドを活用し、本土側の関連自治体、団体等との連携・協働を図り、広域的な情報発信を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○本土側のかつての「金の道」に関連する自治体や団体等との広域的な連携・協力体制を築き、相互交流の促進や圏内外への情報発信を推進する。</p>		
R元 事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <p>●関連民間3団体とともに、「JR駅構内のDCイベント」や「金の道ウォーク」を首都圏において実施する。</p> <p>【元年度実績】</p> <p>●JR東日本のDC(ディスティネーションキャンペーン)イベント及び東北電力DCプレイベントに参加してPR活動を実施した。(全4回参加)</p> <p>●関連民間団体とともに、首都圏において「金の道ウォーク」を実施した。(全2回)</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <p>■本土側の関連団体が、効果的・広域的な事業を実施できるような体制を築く必要がある。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■国内候補選定を見据え、本土側における各種事業(金の道ウォークや出前授業など)について関連団体との協議を継続する。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】</p> <p>[ a (b) · c ]</p> <p>◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。</p> <p>【事業実施の効果】</p> <p>[ a (b) · c ]</p> <p>【総合評価】</p> <p>[ A (B) · C ]</p>		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。